

# SDGs GUNMA BUSINESS PRACTICE



SDGsぐんま ビジネスプラクティス

ビジョン2035へ向けた活動7

## SDGsぐんま

## ビジネスプラクティス

SDGsぐんまビジネスプラクティスとは、SDGsの考えに基づき、「社会」「経済」「環境」の側面から持続可能な社会の実現に着目したビジネスのことです。

社会課題解決や地域活性化、新たな価値創出などの点が意識されたものとして評価されたものを、群馬県では「SDGsぐんまビジネスプラクティス」として選定しています。

群馬県では、「ぐんまSDGsイニシアティブ」宣言の下、持続可能な地域づくりに向けて、官民連携でSDGsを推進しています。そこで、県内企業等のSDGsに関連した先進的な取組みを「ビジネスプラクティス」(先進事例集)として認定し、企業、大学・学生、行政機関、金融機関等をはじめとして、広く発信することで新たな事業転換を促すこと目的としています。

### 目的

#### ■ 県内外へ広く周知

先進的・優良な事例は、県発行の冊子やホームページ・SNSなど、幅広く発信されます。

#### ■ ビジネス促進

集めた事例は、企業や大学、行政機関、金融機関、投資家等にも提供するため、販路開拓・取引拡大、新たなビジネス連携を促します。

#### ■ ブランド力向上

事例を紹介することで、社会的責任を果たす意志のある企業として認知されるため、企業イメージやブランド力向上に効果的です。

### 取組みの着眼点

1. 社会や地域の活性化、業界の発展に資する、又はその可能性がある取組み
2. 次世代に向けた人材育成に資する取組み
3. 新しい社会的価値を創出する。又は、その可能性がある取組み
4. グローバルな視点で課題解決に資する取組み
5. 社会構造や業界構造の改革に資する、又はその可能性がある取組み

## 群馬県が分類する3つのカテゴリーと12の分野

### ● カテゴリー

社会課題解決型ビジネス	持続可能な未来に向けて、社会や地域、業界が抱える課題を解決する又はその可能性がある取組み
地域貢献・地域共創型ビジネス	地域の関係者が連携し、イメージやブランド力の視点から地域力を高め、持続可能な社会形成を目指す取組み
環境配慮型ビジネス	環境に配慮した製品・サービスの開発・展開を通じ、自社の競争力を高める取組み

### ● 分野

環境・グリーン	温室効果ガス削減、緑や水など環境保全に関連するもの
アグリビジネス	農林漁業の持続可能なビジネスに関連するもの
医療・介護	医療や介護に関連するもの
健康・ヘルスケア	健康の維持や管理、増進などに関連するもの
まちづくり・コンパクトシティ	地域社会のつながりやインフラなどに関連するもの
防災・減災	自然災害等に対する防災・減災に関連するもの
地域資源(地産地消・地産外商)	地域の資源や魅力を活かしたビジネスに関連するもの
デジタル	デジタル技術の活用に関連するもの
共創協働	さまざまな立場の人たちとの交流や力を合わせた活動に関連するもの
自立分散型	地域経済循環や新価値創造に関連するもの
伝統技術・文化	脈々と受け継がれてきた伝統や技術、文化に関連するもの
国際貢献	世界共通の課題への対応に関連するもの

群馬ヤクルトは、「地域貢献・地域共創型ビジネス」として認定

## 具体的な取組み・成果

### 1. 対話による健康のお届け

ヤクルトのこだわりは、直接商品をお届けすることです。対話を通じて、自分の言葉で価値をお伝えしています。

- ヤクルトスタッフによるヤクルトのお届け
- 店頭で健康飲料紹介
- お取引先さまへ納品提案

### 3. 働きやすい環境づくり(健康経営の実現)

従事者がやりがいをもって働けるよう、労働環境の整備に取り組んでいます。

- キッズルームの整備
- 救急講習の受講
- 防災訓練
- お届け車両の配備

### 2. 社会貢献活動

地域活動への協力や社会貢献活動に取り組んでいます。地域のことをよく知るヤクルトスタッフは、地域の見守りの担い手として期待されています。また、公民館や病院・高齢者施設・学校・子ども園など、幅広い年齢にあった健康教室も実施しています。

- 高齢者施設等への寄付
- 認知症への取組み
- 野球教室の開催
- 健康教室の実施

### 4. 協定に基づいた県市町村との取組み

県及び8市7町6村と協定を締結し、自治体と連携・協力して健康・福祉・教育・防災まちづくり等に取り組んでいます。(令和5年2月現在)

## ビジョン2035へ向けた活動8

# 自治体との連携について

自治体と一緒に、地域住民の健康推進や地域づくりに関する活動を行っています。具体的な活動としては、「健康推進及び食育」「高齢者・障がい者及び子どもの支援」「スポーツ及び文化振興」「防災・災害対策及び防犯」「市町村政のPR及び観光振興」などです。今年度はみどり市・昭和村・片品村・南牧村・高山村・長野原町と包括連携協定を締結いたしました。



2022年現在

**1** 県 **8** 市 **7** 町 **6** 村

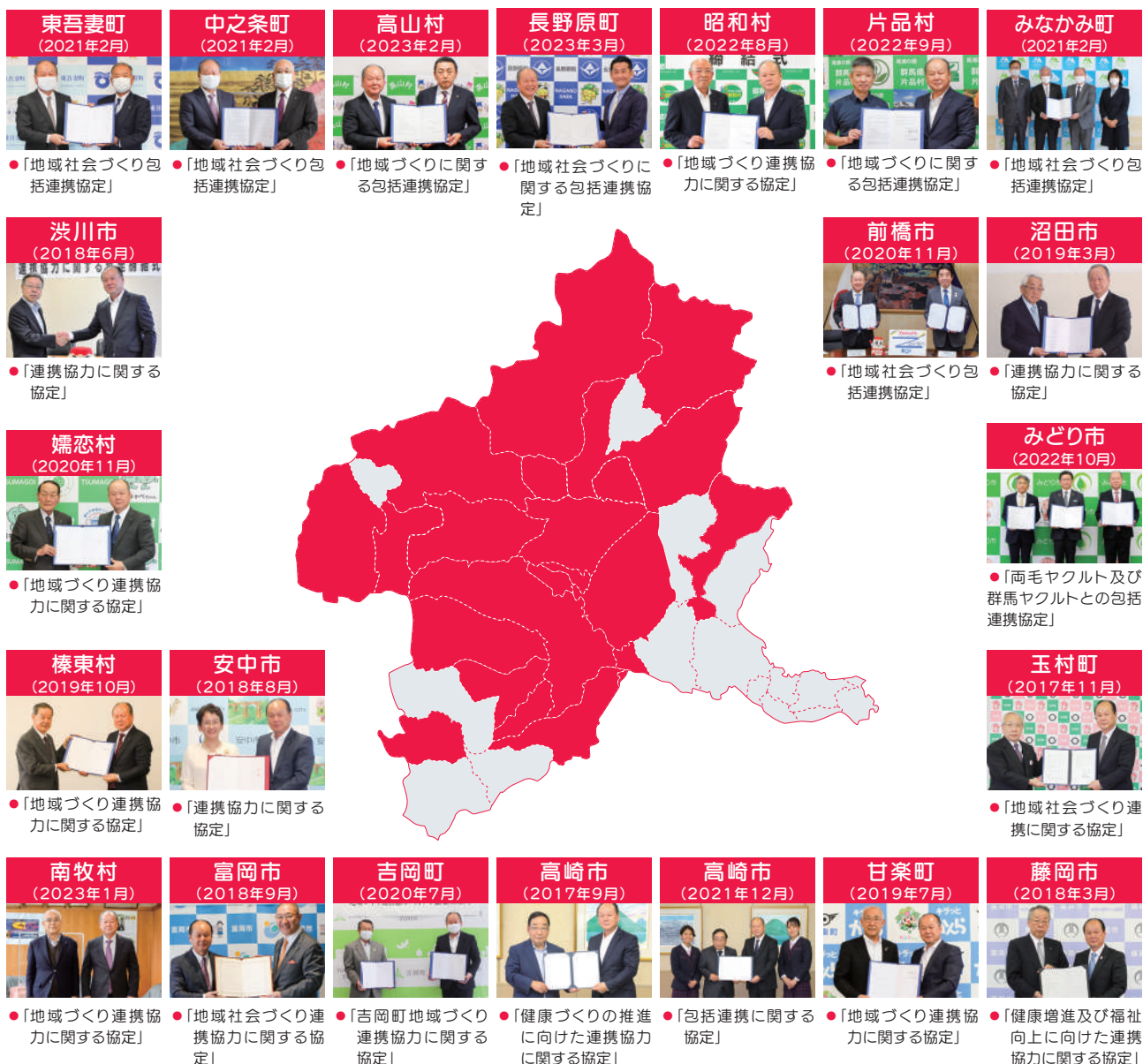


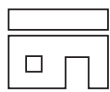
締結自治体人口計

約 **1,218,285** 名

**22**自治体と協定を締結

※みどり市は両毛ヤクルト販売管内を含む





連携総事業数

**63**事業



参加延べ人数

**43,351**名  
(2023年3月末時点)

### 前橋市・高崎市

#### マイナンバーカード申請促進チラシを配布

前橋市・高崎市をお届けしているヤクルトスタッフが、マイナンバーカード申請を促進するためのチラシをお客さまへ配布いたしました。



### 渋川市

#### がん検診受診勧奨チラシを配布

渋川市をお届けしているヤクルトスタッフが、がん検診受診率の向上のため、大腸がん検診の受診をおすすめするチラシをお客さまへ配布しました。



### 安中市

#### 青少年健全育成のため 企業版ふるさと納税を寄付

「安中市まち・ひと・しごと創生推進計画」に対し、企業版ふるさと納税を寄付しました。この企業版ふるさと納税は、「子どもの夢応援事業」に活用され、ヤクルトスワローズOBを招いた野球教室の共催に至りました。



### 玉村町

#### 骨粗しょう症予防教室に 健康運動指導士を派遣

玉村町保健センターが開催している骨粗しょう症予防教室に、健康運動指導士を派遣し、骨粗しょう症予防のための運動を行いました。



### 高崎市

#### 朝食レシピコンテストへ協賛

高崎市内の小学校高学年・中学生を対象にした「朝食レシピコンテスト」に、記念品の協賛を行いました。

